

2021年12月24日
ノイルイミュン・バイオテック株式会社
ir@noile-immune.com

各 位

武田薬品へ導出した当社由来パイプライン NIB103 の第 I 相臨床試験開始について

当社から武田薬品工業株式会社（以下、武田薬品）へ導出した NIB103 について、このたび第 I 相臨床試験が開始されましたので、お知らせ致します。

NIB103 は、当社のコア技術である PRIME (Proliferation Inducing and Migration Enhancing) technology を搭載し、固形がんの抗原として知られるメソテリン (mesothelin) を標的とした CAR-T 細胞です。武田薬品は、NIB103 の全世界における開発権および販売権を有し、開発コード TAK-103 として開発を進めています。本治験の詳細については次の登録情報をご参照ください。

<https://clinicaltrials.gov/ct2/show/NCT05164666>

なお、本治験は、当社の PRIME 技術を搭載した CAR-T 細胞療法として、NIB102(TAK-102)、NIB101 に続く、3 番目の臨床試験開始となります。

当社は引き続き、製薬企業等との協力により PRIME 技術を活用したパイプラインの拡充と開発を進め、未だ有効な治療法のないがん患者様へ当該技術を活用した治療法を一日も早く届けることを目指して事業を推進して参ります。

【語句説明】

PRIME 技術：

免疫細胞療法の治療効果を増強させる基盤的技術であり、サイトカインである IL-7 とケモカインである CCL19 を同時に産生させることにより効果を発揮します。

CAR-T 細胞：

キメラ抗原受容体 T 細胞 (Chimeric Antigen Receptor-T) のことで、がんの細胞表面抗原に特異的な一本鎖抗体と T 細胞の活性化に関わる分子のシグナル伝達領域を組み合わせた人工的なキメラ抗原受容体を遺伝子導入した T 細胞です。

以上